

## アイスブレイク集

### ○ナインマトリックス連想ゲーム

時間制限を設けて、いくつ連想できるかを競ってみましょう。



### ○絵しりとりにゲーム

しりとりは一般的に文字(言葉)で行いますが、ここでは絵を書いてしりとりをを行います。紙を数枚と筆記用具があれば、どこでも、誰でも簡単に出来ます。1周回る時間を競っても、面白いですよ。

### ○円だけを使って、自分と家族と仕事とそれ以外の関係を表現してみましょう

各自A4の紙に、自分と家族、仕事、その他の関係を円だけで表現してもらいます。円の大きさ、位置関係、繋がりなどで、今の自分の姿が見えてきます。この情報をもとに対話を行い、コミュニケーションを深めてみましょう。

### ○私はだ〜れ、誰でしょねゲーム

ファシリテーターは身の回りにあるものや身近な動物など、自分を何かに仮定し、メモします(誰にも見せない)。残りのメンバーは、順番に質問をして、ファシリテーターが何ものかを当てるゲームです。このゲームを通じて、効果的な質問とは何か、考え方のロジックは何かなどに気付いて頂きます。

### ○タワーゲーム

A4の紙をたくさん用意し、2分間で如何に高いタワーを作る事ができるかを競うゲーム。2チーム以上で行う。作戦タイムは3分間とし、トータル2回のゲームを行う。リーダーシップの取り方や会話の進め方、結果の検証など多くの気づきを得る事ができる。

### ○なぞかけチェーンゲーム

ボールを1個準備する。ファシリテーターが、「〇〇とかけまして」とお題を提供し、次の人にボールをパスする。ただしボールは、隣以外の人に渡さなければいけないルールとする。受け取った人は「〇〇ととく」と応え、ファシリテーターは、「その心は？」と合の手を入れる。次ボールを受け取った人が、「どちらも〇〇です」と言い、なぞかけ遊びをまわしていく。このゲームでは回答の面白さではなく、論理的に共通項が見つけられていればOKとする。その中で面白い回答があれば、ファシリテーターは座布団を配布しても盛り上がる。ロジカルシンキングのトレーニングとしても、大変有効である。

### ○言い訳ブレンストーミング

朝起きれない理由、タバコが止められない理由、時間が守れない理由など、人間は言い訳の天才です。ファシリテーターがテーマを決めて、一体幾つ言い訳が思いつくのか、ブレンストーミングしてみましょう。基本的に複数グループで行う場合は、出てきた数を競います。ただし数だけではなく同解答を消去法にして、相手が思いつかないような言い訳が幾つ残るのかを競っても面白いですよ。